

## LTE/3G 搭載ハンディターミナル



ご使用前に、本ユーザーズガイドをよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

### 記載内容に関するご注意

- 本書では、本機をご使用になる上での基本的な取り扱い方法について説明しております。業務のためのキー操作方法、データ通信方法など、アプリケーションにかかわる取り扱いや、使用上の注意につきましては、ソフトウェア供給者による操作説明書をお読みください。
- 本書では、本機のプログラミング方法、ダウンロード方法等について記述していません。
- 本書は間違いの無いよう細心の注意をはらい編集しておりますが、万が一、誤記や記載漏れがあった場合でも、それに起因するお客様の直接、間接の損害、不利益について当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本書に記載されている内容は、予告なく変更することがあります。
- 本書の一部または全部を無断で使用することはできません。

### 安全上のご注意（必ずお読みください）

本機は安全に十分考慮して設計されています。しかし、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故につながる場合があります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

### 危害・損害の程度とその表示（必ずお読みください）

取り扱いを誤った場合に生じる危害や損害を、次のような記号を用いて安全上の表示しております。

	「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容を示します。
	「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。
	「障害を負う可能性または物的損害の発生が想定される」内容を示します。

### 本体の取り扱い

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本体の取扱いは、次の点を絶対に守ってください。故障や破裂、発火、爆発、火災等の重大な事故の原因となります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・強い衝撃を与えたり、落下させたり、ぶついたり、投げたりしないでください。</li> <li>・高温になる場所(火のそば、炎天下の車内等)や引火性の物質が発生する場所では使用、放置をしないでください。</li> <li>・電子レンジや高压容器などの中に入れてください。</li> <li>・火の中に投入したり、加熱したりしないでください。</li> <li>・充電端子、USB 端子をショートさせないでください。</li> </ul> </li> <li>また、端子部を濡らさないようにしてください。</li> <li>・水などの液体をかけないでください。また、水がかかる場所や湿気が多い場所では充電は行わないでください。</li> <li>●使用中・充電中に異臭・発熱に気が付いたら、直ちに使用を中止してください。</li> </ul>
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スキャナ部から発光される赤色 LED 光をのぞきこまないでください。目に障害を与えるおそれがあります。目に入るような行為は絶対に避けてください。</li> <li>●自動車などを運転中に使用される際は、道路交通法を遵守し操作してください。</li> <li>●航空機内や病院など、使用を禁止された区域では本機を使用しないでください。</li> <li>●磁気カードを本機に近付けないでください。キャッシュカード、クレジットカード等の記録内容が消去される場合があります。</li> <li>●本機を分解、改造、修理しないでください。保証やサービスの対象外となります。</li> </ul>
--	---

### 医用電気機器近くでの取り扱い

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●植込み型心臓ペースメーカまたは植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部から本機を 22cm 以上離して携行及び使用してください。</li> <li>●満員電車の中など、混雑した場所では付近に植込み型心臓ペースメーカまたは植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本機を使用しないでください。</li> <li>●医療機関の屋内では次の点に注意してご使用ください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CGU)には本機を持ち込まないでください。</li> <li>・病棟内では本機を使用しないでください。</li> <li>・ロビー等であっても付近に医用電気機器がある場合は本機を使用しないでください。</li> <li>・医療機関が使用禁止、持込み禁止等の場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。</li> </ul> </li> <li>●自宅療養などの場合で、医療機関外で植込み型心臓ペースメーカ以外の医用電気機器を使用されるときは、電波による影響について個別に医用電気器メーカー等へご確認ください。</li> </ul>
--	---

### バッテリーパックの取り扱い

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バッテリーパックの取扱いは、次の点を絶対に守ってください。漏液、破裂、発火等、重大な事故の原因となります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・火の中に投下しないでください。</li> <li>・バッテリーパックを濡らさないでください。</li> </ul> </li> <li>また、濡れた状態で充電をしないでください。</li> <li>・携行、保管する場合はバッテリーパックの端子を金属類に接触させないでください。</li> <li>・落下等、外部からの衝撃により、変形や傷などの異常があった場合は、直ちに使用をやめてください。</li> <li>・所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バッテリーパック内部の液体が目の中に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バッテリーパック内部の液体が皮膚や衣類に付着した場合は直ちに使用をやめ、綺麗な水で十分に洗い流してください。</li> <li>●バッテリーパックは当社指定品以外使用しないでください。</li> </ul>

### AC アダプター及び充電ケーブルの取り扱い

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●AC アダプター及び充電ケーブルの取扱いは、次の点を絶対に守ってください。感電、断線、ショート、火災の原因となります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・濡れた手で電源プラグにさわらないでください。</li> <li>・電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。</li> <li>・ケーブルを AC アダプターに巻き付けしないでください。</li> <li>・破損したケーブルは使用しないでください。</li> <li>・ケーブルのつけ根部分を無理に折り曲げた状態や束ねた状態で使用しないでください。</li> <li>・屋外で使用しないでください。</li> </ul> </li> <li>●AC アダプターを布などでくるましないでください。</li> <li>●AC アダプターのプラグについた埃は乾いた布で拭き取ってください。(トラッキング現象対策)</li> </ul>
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●長期間使用しないときは AC アダプターをコンセントから抜いてください。</li> <li>●AC アダプターは当社指定品以外は使用しないでください。</li> <li>●AC アダプターは他の製品には使用しないでください。使用した製品が破損するおそれがあります。破損した場合、当社は責任を負いかねます。</li> </ul>
--	---

### 運用に関するご注意

- 本機は海外ではご使用になれません。(日本専用モデル) 本機は日本国内仕様であり、海外の規格には準拠していません。海外で使用され発生した不具合について、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機の故障や修理・その他取り扱いによって、万が一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因に関わらず、当社は責任を負いかねます。
- 無線通信機能を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生いたしましても当社は責任を負いかねます。
- 本機を分解、改造、修理をしないでください。保証やサービスの対象外となります。

### 電波障害自主規制について

本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください

### LTE 通信機器について

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明及び電気通信事業法に基づく技術基準適合認定を受けた通信機器を内蔵しております。

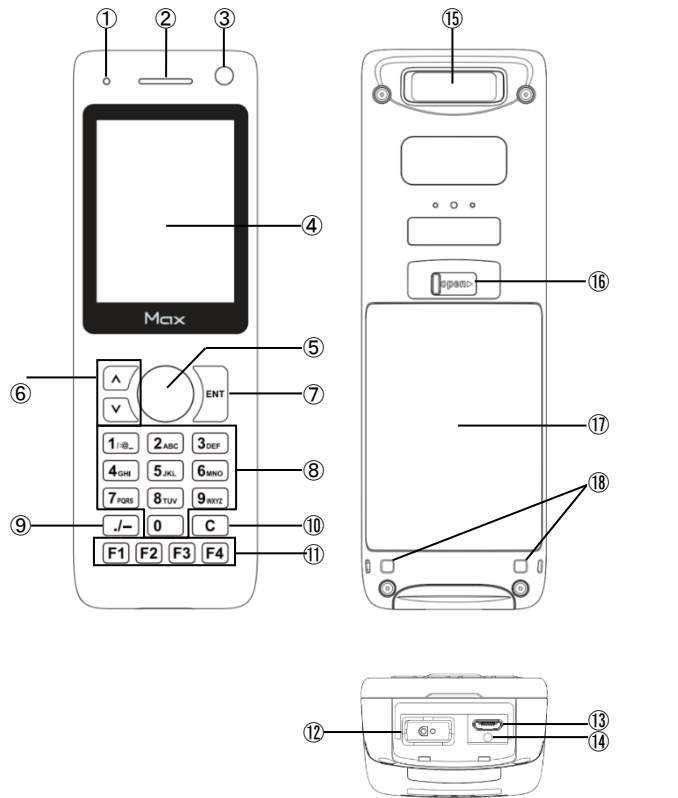
### 比吸収率(Body-SAR)について

本機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

### ご使用上の注意(必ずお守りください)

- 本機は次の環境で使用してください。範囲外で使用すると故障の原因となります。
  - 温度：動作時 -10℃～50℃ 充電時 5℃～35℃
  - 湿度：20%～85%(結露しないこと)
- 本機を取り扱いの際は次の点にご注意ください。けがや故障の原因となります。
  - ・運搬、移動時にはケーブルを外してください。
  - ・ケーブルは引っ張って取り外さず、必ずコネクタ部を持って外してください。
  - ・静電気に注意してください。
  - ・ディスプレイの表面を強く押ししたり、こすったり、衝撃を与えないでください。
- バッテリーパックを取り外す場合は必ず電源 OFF してください。電源 ON またはサスペンド状態で取り外した場合、故障する可能性があります。
- 大切なデータは定期的にバックアップしてください。
  - ・本機を使用する際、誤使用、落下や水濡れ等の故障またはバッテリーパックの寿命によるデータの消失や変化したことによる損害について、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
  - ・バッテリーレベルが低いまま本機を放置し充電が行えない状態が続くと、内蔵メモリに電源が供給されなくなります。その場合、データの消失や変化が発生します。一度消えたデータを修復することはできません。大切なデータは必ずバックアップを行ってください。
- ディスプレイの汚れは柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- お手入れにはアルコールやシンナーあるいはベンジンなどの有機溶剤または研磨剤を含む洗剤を使用しないでください。

### 各部の名称と機能



名称	機能
①バッテリー LED	バッテリー充電時の状態を表します 赤色点灯: 充電中 緑色点灯: 充電完了 消 灯: 充電異常
②アプリケーション LED	アプリケーションで制御します スキャンの状態やその他の動作状態を表します
③電源キー	電源 ON/OFF またはサスペンド/リジュームを行います
④ディスプレイ	アプリケーションを表示します 画面上部または下部に下記の各ステータスを表示します <ul style="list-style-type: none"> <li> バッテリーレベル</li> <li> Bluetooth 通信中</li> <li> 無線 LAN 電波状態z</li> <li> LTE/3G 電波状態</li> <li> GPS 測位中(位置情報取得後、消灯)</li> <li> USB 通信可能状態</li> <li> 入力モード</li> </ul> 00:00 時刻
⑤スキャンキー	バーコードの読み取りを行います
⑥△(↑)・▽(↓)	カーソルを上下に移動し項目を変更します
⑦ENT キー	入力や選択を確定します
⑧テンキー	数字、英字、記号(/@:)の入力に使用します
⑨、/キー	小数点(.)、ハイフン(-)等の記号を入力します
⑩C(クリア)キー	入力や選択をキャンセルします
⑪ファンクションキー	F1～F4に割り当てられた機能を実行します
⑫充電端子	充電ケーブルまたは充電スタンドで充電を行います
⑬USB 端子	USB ケーブルにて USB 通信を行います
⑭リセットボタン	本機をリセットします
⑮スキャナ	赤色 LED 光を照射しバーコードを読み取ります
⑯ロックレバー	バッテリーカバーが外れないようにロックします
⑰バッテリーカバー	バッテリーパックが収納されています
⑱ストラップホール	付属のハンドストラップを取り付けてご使用ください



## 同梱品の確認

お買い上げいただいた本機の梱包内容は、下記のようになっています。ご確認の上、万が一欠品、破損品がございましたら、お手数でもお買い上げになった販売店までご連絡ください。

- ハンディターミナル本体
- ACアダプター
- 充電ケーブル
- バッテリーパック(1個)
- ハンドストラップ
- ユーザーズガイド(本書)

## バッテリーパックの取り付け／取り外し

ご購入時、バッテリーパックは充電されていません。充電を行ってからお使いください。

### 1. バッテリーパックの取り付け

- 本機裏側のロックレバーを右側にスライドさせ、バッテリーカバーを取り外します。
- バッテリーパックのラベルが貼ってある方を上にして、図 1 のようにバッテリー端子がある方から差込み、図 2 のように取り付けてください。

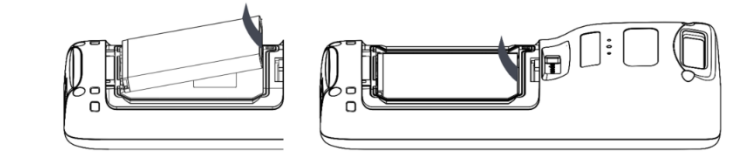


図 1

図 2

- バッテリーカバーを取り付け押し込みます。
- ロックレバーを図3のように左側にしっかりとスライドさせ固定します。 ※ロックレバーが図4のように固定されていない場合、バッテリーカバーが外れ、データ消失や故障の原因となります。

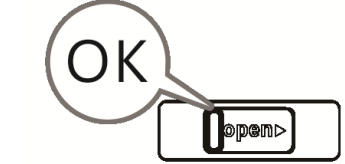


図 3

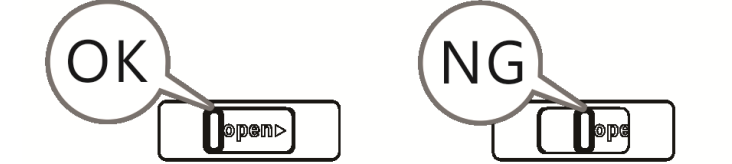


図 4

### 2. バッテリーパックの取り外し

- 取り外す前に、必要なデータは必ず保存してください。
- 電源を OFF にします。
  - ※電源 ON またはサスペンド状態でバッテリーパックを取り外した場合、本機が故障する可能性があります。必ず電源 OFF してください。
- ロックレバーを右側にスライドさせ、バッテリーカバーを取り外します。
- バッテリーパックのリボンを引っ張り、取り出してください。
  - ※長時間取り外すとデータが消えます。
  - 後述の「バックアップバッテリーについて」をお読みください。

## バッテリーパックの充電

バッテリーパックの充電は本機に取り付けた状態で行います。
※電源 ON の状態で、バッテリーが低電圧になると、バッテリー LED が5回赤色点滅します。速やかに充電を行ってください。
※充電は、必ず当社指定の AC アダプターと充電ケーブルまたは充電スタンドをお使ください。
※充電する場合は、必ず 5℃～35℃の環境下で充電してください。
※バッテリーパックは他の機器では正常に充電できません。他の機器で充電を行った場合、漏液、破裂、発熱、発火の恐れがあります。

### 1. 充電中の状態表示

充電中の状態はバッテリー LED で確認できます。

バッテリー LED	状態
赤色	充電中
緑色	充電完了
消灯	ACアダプターから本機に電源が供給されていないまたは高温、その他原因による充電異常

### 2. 充電方法

- ACアダプターをコンセントに差し込みます。
- 本機の充電端子に充電ケーブルを取り付けます。
  - または、本機を充電スタンドに差し込みます。
  - ※充電スタンドについては、後述の「充電スタンド」をお読みください。

#### 3. 充電時間

バッテリーパックの充電時間は、使用環境やバッテリーパックの劣化状態などに応じて異なります。

### 4. バッテリーパックの交換時期

充放電回数 300 回を目安にしてください。
使用状況により寿命期間が変わります。1 年から 2 年間での定期的な交換をお勧めします。

<div> <p>下記のような症状に気が付いた場合はすぐに使用を中止してください。機器の故障や思わぬ事故につながります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>充電中、バッテリーパックの発熱が高くなったとき</li> <li>バッテリーパックが膨らんだとき</li> <li>満充電をしても使用時間が短くなったとき</li></ul> </div>
---

## バックアップバッテリーについて

本機はバックアップバッテリーを内蔵しています。バックアップバッテリーは、バッテリーパック交換時または一時的な電圧低下の際に時刻や内蔵メモリに保存されているデータの消失、変化を防ぎます。

バックアップバッテリーは充電式であり、バッテリーパックから充電されます。そのため、バッテリーパックを長時間取り外したままや、充電せず低電圧状態のまま本機を放置しないでください。バックアップバッテリーが消費され、時刻や内蔵メモリに保存されているデータが消失または変化します。

バックアップバッテリーの充電には時間がかかります。十分に充電されるまでバッテリーパックを外さないようにしてください。

## 充電式電池のリサイクルについて

本機のバッテリーパックはリチウムイオン電池を使用しています。また、バックアップバッテリーはニッケル水素電池を使用しています。リチウムイオン電池、ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。使用済みのバッテリーパック、バックアップバッテリーは、販売店または充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

※リサイクル時の注意
バッテリーパックの端子部にテープ等を貼って絶縁してください。

## 使用方法

### 1. 電源 ON

電源キーを長押し(約 1 秒)すると電源 OFF 状態から起動します。リジューム設定を ON にした場合はサスペンド状態から復帰します。
※バッテリーカバーが開いた状態では電源キーは無効です。

### 2. 電源 OFF

電源 ON 時、電源キーを長押し(約 2 秒)すると電源 OFF します。リジューム設定を ON にした場合はサスペンド状態になります。
※電源 ON 後、約 5 秒間は電源キーを押しても電源 OFF やサスペンド状態になりません。

### 3. リセット方法

電源 ON の状態でリセットボタンを押してください。リセットは、異常な動作をした場合のみ行ってください。

### 4. PC との接続

別売品の USB ケーブルを使用して PC と USB 通信ができます。
※USB ハブを使用した場合、または、市販の USB ケーブルを使用した場合、正常に通信できない場合があります。

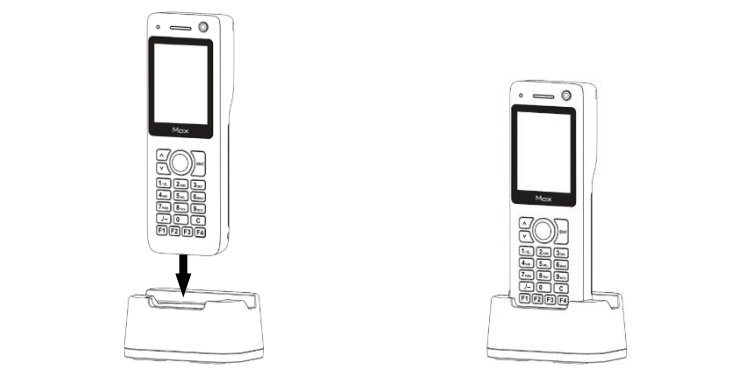
### 5. 操作方法

業務のためのキー操作方法、データ通信方法など、アプリケーションにかかわる取り扱いや、使用上の注意につきましては、ソフトウェア供給者による操作説明書をお読みください。

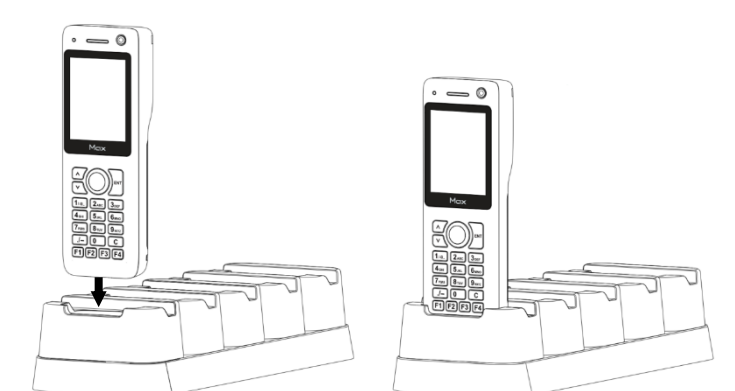
# 充電スタンド

本機はオプションで充電スタンドを 2 種類ご用意しております。ハンディターミナル本体と充電スタンドの向きに注意し、図のように本体を充電スタンドに差し込んでください。

#### ●シングル充電スタンド



#### ●5 連充電スタンド



## 本機の長期保管について

本機とバッテリーパックの保管は、温度と湿度をお守りいただき、結露がないところで保管してください。

長期保管される場合はバッテリーパックを取り外してください。バッテリーパックを外して本機を保管する場合、バックアップバッテリーが消費されます。ご使用される際は充電後に日時設定を行ってください。

## アクセサリ

- USB ケーブル ALF-Micro-USB-1W
PC との USB 通信に使用するケーブルです。
- 充電ケーブル ALF-MC-USB-1W
充電に使用するケーブルです。
- 標準バッテリーパック ALF-BT110A
1,150mAh の標準バッテリーパックです。
- 標準バッテリーカバー BC-7240X-S
標準バッテリーパック用のカバーです。
- 大容量バッテリーパック ALF-BT210
1,880mAh の大容量バッテリーパックです。
- 大容量バッテリーカバー BC-7240X-L
大容量バッテリーパック用のカバーです。
- シングル充電スタンド ALFARK-7240X-ST
1 台用の充電スタンドです。
- 5 連充電スタンド ALFARK-7240X-5ST
5 台用の充電スタンドです。専用 AC アダプターが付属されます。
- 保護カバー PC-7240X-Si-L
本機を落下および埃から守るカバーです。

## 主な仕様

型番	ALFARK-7240X
OS	NOAH
CPU	32bit CPU
メモリ	ROM 128MB(内ユーザエリア 112MB) <p>RAM 128MB(内ユーザエリア 60MB)</p>
表示	2.4 型 TFT カラーLCD 65,536 色 <p>240×320ドット</p> <p>全角(JIS 漢字第一水準、第二水準、非漢字) 半角(英字、数字、カタカナ、記号)</p> <p>全角:10 桁×13 行(ステータス表示時:12 行) 半角:20 桁×13 行(ステータス表示時:12 行)</p>
LED	アプリケーション LED(緑、赤、橙) <p>バッテリー LED(緑、赤)</p>
キーボード	↑・↓・ENT キー・スキャンキー <p>テンキー・ /・ C キー・ファンクションキー×4</p>
スキャナ	CMOSイメージャ(2次元) <p>分解能 4mil(Code39)/5mil(PDF417)</p> <p>読み取りコード</p> <p>UPC-A、UPC-A Add-on、UPC-E、UPC-E Add-on、JAN/EAN-13、JAN/EAN-13 Add-on、JAN/EAN-8、JAN/EAN-8 Add-on、Code128/GS1-128、Code39、NW-7(CodaBar)、ITF (Interleaved 2 of 5)、GS1 DataBar Omnidirectional、GS1 DataBar Truncated、GS1 DataBar Stacked、GS1 DataBar Stacked Omnidirectional、GS1 DataBar Limited、GS1 DataBar Expanded、GS1 DataBar Expanded Stacked、Postal Codes</p> <p>PDF417、MicroPDF417、Data Matrix、MaxiCode、QR Code、micro QR、Linked QR、Aztec Code、EAN/UCC Composite、GS1 DataBar Composite</p>

LTE/3G	FDD-LTE 下り最大 100Mbps/上り最大 50Mbps
900(B8)・2100(B1)MHz	W-CDMA 下り最大 42Mbps/上り最大 5.76Mbps
GPS	基地局、スタンドアローン
Bluetooth	Ver.2.1+EDR Class2(10m) <p>SPP/HID</p>
無線 LAN	IEEE802.11b/g/n
USB クライアント	USB2.0 High Speed
ブザー	音量 4 段階(OFF 含)
バイブレーション	有り
時計機能	年、月、日、曜日、時、分、秒
電源	標準バッテリーパック 1,150mAh 3.7V Li-ion <p>充電時間 約 2.0 時間</p> <p>大容量バッテリーパック 1,880mAh 3.7V Li-ion <p>充電時間 約 3.5 時間</p> <p>バックアップバッテリー 18mAH 1.2V Ni-MH(充電式)</p></p>
動作環境	温度 -10～50℃ (但し充電時は 5～35℃) <p>湿度 20～85% (結露がなきこと)</p>
保存環境	温度 -25～60℃ <p>湿度 5～95% (結露がなきこと)</p>
保護等級	IP54(防塵・防沫)
落下強度	1.5m コンクリート※1 <p>1.0m タンブルドロップ※2</p>
取得規格	VCCI Class B/TELEC
外形寸法	152mm(L) × 50mm(W) × 24.5mm(H)
重量	約 196g (標準バッテリーパック装着時) <p>約 214g (大容量バッテリーパック装着時)</p>
AC アダプター	入力 100～240VAC 50/60Hz <p>出力 DC5V/1A</p>

※1 6 面各 3 回コンクリート面に落下。当社規定による試験値であり保証値ではありません

※2 直径 1m のドラム内で 200 回の回転落下。当社規定による試験値であり保証値ではありません

## 商標について

- Bluetooth とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC の登録商標です。
- その他、本書に掲載の会社名、商品名は各社の商標また登録商標です。
- 本機はソフトバンクIoT認証取得済の通信機器を搭載しています。

<p>株式会社アルフ</p> 〒155-0032 東京都世田谷区代沢 3-6-11 <p>TEL:03-5432-7170 FAX:03-5432-7172</p> ホームページ <a href="http://www.alf-net.co.jp/">http://www.alf-net.co.jp/</a>
---